

< 虎ノ門ヒルズで“読書の秋”を満喫！ >

**平日初開催！ ランチタイムのひとときや仕事帰りに気軽に立ち寄れる
本好きのための夢のマーケット「TORANOMON BOOK PARADISE」開催
人気の新書や古書店から、「一箱古本市」、トークショーまで、多彩な楽しみ方を提案**

虎ノ門ヒルズでは、2018年10月26日(金)・27日(土)の2日間、読書の秋ならではのブックイベント『OUR PARKS “TORANOMON BOOK PARADISE”』を開催します。人気の新書や古書店、読書グッズを取り扱う店など、幅広いジャンルのブースが一堂に会します。さらに、本にまつわるトークショーなど、本好きにはたまらないコンテンツを多数ご用意します。また、今年は休日に加え平日も初開催。ランチタイムのひとときや仕事帰りにも気軽に立ち寄れます。お気に入りの一冊を見つけ、心地よい芝生でゆったりと読書をお楽しみください。

OUR PARKS “TORANOMON BOOK PARADISE”



“トラのもん”新グッズ



© 藤子プロ
© 森ビル

◇本リリースに関するお問合せ先◇

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部
担当：山本純也、渡邊茂一、山村麻里恵
TEL：03-6406-6350 FAX：03-6406-6483

株式会社ブラップジャパン
担当：中野身穂、梅木優、須藤千賀子
TEL：03-4580-9101 FAX：03-4580-9127

都内でも珍しい本好きのためのマーケット『OUR PARKS “TORANOMON BOOK PARADISE”』

虎ノ門ヒルズを舞台に、本好きの、本好きによる、本好きのための夢のマーケット『OUR PARKS “TORANOMON BOOK PARADISE”』を開催。全国各地より新書や古書の人気店や出版社、読書グッズを販売する店など約 20 店舗が集結。移動する本屋「移動書店車」や、本好きが段ボール一箱分の古本を持ち寄る「一箱古本市」、個性派古本屋の出店、本にまつわるトークショーなど、文化溢れる読書の秋にぴったりのブックイベントです。

- ◇ **開催日時:** 2018 年 10 月 26 日(金) 11:00~20:00
10 月 27 日(土) 11:00~18:00
- ◇ **開催場所:** 虎ノ門ヒルズ 2F アトリウム、オーバル広場ほか
- ◇ **入場料:** 無料
- ◇ **企画:** BAGN Inc. / NUMABOOKS
- ◇ **主催:** 森ビル株式会社
- ◇ **ウェブサイト:** www.facebook.com/toranomonhills.ourparks



Toranomon Book Paradise

【OUR PARKS とは】

魅力的なネイバーフッドには、人が集まれるオープンな場所があります。「わたしたちの場所をみんなでつくろう」というコンセプトで始まった“OUR PARKS”は、虎ノ門ヒルズの広場を中心に行われるイベントシリーズです。

<みどころ>

◇ **新刊や古書、出版社など多彩なラインナップのショップが出店**

地方から招いた特別ゲスト、人気の書店や出版社、イベント常連の書店から、読書のためのグッズを扱うショップまで、多彩な店舗がそろいます。普段なかなか出会うことができない書籍に出会えるチャンスも！



◇ **古本好きが集まる「一箱古本市」**

本好きたちがダンボール一箱分の古本を持ち寄る、全国的に人気のマーケット「一箱古本市」を開催。全国各地から集まった生粋の本好きが集い、交流を広げ、新たなコミュニティを作っています。



◇ **オーバル広場に「移動書店車」が登場！**

新しい書店のあり方として注目を集める「移動書店車」。地方から今回特別に虎ノ門ヒルズにやってきます。



◇ **地方の個性派書店が集うユニークなトークショーを開催**

地方の人気書店を招き、本にまつわる公開トークショーを開催します。本屋界の有名書店員や本イベントのコーディネーターらのリアルで貴重なトークをお楽しみください。

➤ **モリテツヤ(汽水空港/鳥取) × 関口竜平(本屋 lighthouse)**

日時: 10 月 26 日(金) 18:30~

内容: 小さな倉庫だった建物を自ら書店に改装し、住まいも書店の裏に自ら建てた小屋だというモリテツヤさんと、現在本屋を開業するために売り場となる小屋を自作している書店員、関口さんのトークセッション。セルフビルドと本屋、ライフスタイルと聞きどころ満載です。



➤ **宮里綾羽(宮里小書店/沖縄) × 内沼晋太郎**

日時: 10 月 27 日(土) 14:00~

内容: 沖縄県那覇市にある小さな古書店、宮里小書店の副店長宮里綾羽さんと「TORANOMON BOOK PARADISE」のコーディネーター内沼氏によるトークセッション。市場で出会った人、旅で出会った本に関するエッセイの筆者でもある宮里さんの沖縄で書店を営むことのあれこれなど、貴重なお話も。



<出店者例>

◇ 汽水空港

店主のモリテツヤさんが小さな倉庫だった建物を自ら改装した小さな書店。2005年のオープン前から、映画の題材になるなど、地元・鳥取では話題のスポットです。店舗ではコーヒーやお酒なども提供しています。



◇ CATALOG&BOOKs

アメリカのヒッピー運動に端を発し、1960年代のカウンター・カルチャーを代表する雑誌『WEC(ホールアースカタログ)』と関連書籍を扱う世界で唯一無二の専門店。『WEC』は、当時の若者をはじめ日本の出版業界にも多大な影響を与え、今や「伝説の雑誌」といわれる存在になっています。かつて『WEC』編集部がサンフランシスコで運営していた『ホールアーストラックストア』をモデルにし、2015年に東京・文京区にオープン。



◇ BOOK TRUCK

公園や駅前、野外イベントなどの行く先々に合わせて、その都度品揃えや形態が変わる移動式本屋です。ブルーグレーのトラックに新刊書、古書、洋書、リトルプレスなど約500冊を詰め込んで、関東を中心に様々な場所に出店中です。



◇ BOOK BUS by VALUE BOOKS

公園や駅前移動式本屋のブックバスを運営する「バリューブックス」は、インターネットを中心に古本の買取販売を行っています。昨今、書店は1日に1店舗が閉店していると言われていています。本屋さんがない街、というも珍しいものではなくなってきました。ブックバスはたくさんの本を詰め込んで、直接みなさんに本を届ける。そうした本のある場所づくりを目指して、2017年から新たに挑戦している取り組みです。



<コーディネーター>

◇ 内沼 晋太郎

numabooks 代表。ブック・コーディネーター、クリエイティブ・ディレクター。

一橋大学商学部商学科卒。某国際見本市主催会社に入社し、2ヶ月で退社。往来堂書店(東京・千駄木)に勤務する傍ら、2003年 book pick orchestra を設立。2006年末まで代表を務めたのち、numabooks を設立。

※詳細は虎ノ門ヒルズ公式 HP にてお知らせいたします
※記載の内容は予告なく変更となる可能性があります

“トラのもん”オリジナルグッズに待望の新商品、10月10日に新発売！

虎ノ門ヒルズの公式キャラクター“トラのもん”グッズに、マスコットが仲間入り！キーチェーンやストラップに良し、またバッグに着けても良しと使い方は様々です。

<トラのもん公式グッズ新商品>

◆トラのもんグッズ販売ショップ

販売場所：虎ノ門ヒルズ森タワー2階
アトリウム 虎ノ門ヒルズワゴンショップ
営業時間：11:30～18:00
問い合わせ先 TEL：03-5771-9711 (11:30～18:00)
詳細：<http://toranomohills.com/ja/toranomon.html>

新登場！



©藤子プロ
©森ビル

・マスコット 1,500円(税別)